

平成30年5月31日(木) 12:00～
メットライブドーム

第89回都市対抗野球大会 東京都二次予選
第四代表決定戦

VS

JR東日本

先発の古田は立ち上がりから毎回走者を許す苦しい展開ながらも要所を締めて序盤3回を無失点に抑える。しかし4回、2死から2本の長打を浴びて先制点を与えてしまう。

5回からは2番手・玉熊が登板。しかし代わった5回にソロ本塁打を打たれて点差を2点に広げられてしまう。続く6回もピンチを迎えるがこの回は無失点で切り抜ける。

7回、黒萩が3番手としてマウンドにあがる。テンポよく2死を取るも続く打者に連打を浴び一転ピンチを迎えるが、最後は内野フライに打ち取ってこの回も無失点。8回も無失点に抑え、9回は4番手・大久保がきっちり三者凡退に切って取り味方の反撃を待つ。

【試合経過】

チーム名	イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
J R 東 日 本	安打	1	0	0	2	1	1	2	1	0	8
	得点	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
明 治 安 田 生 命	得点	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	安打	2	1	0	0	1	0	0	0	0	4

負けられない一戦、先制したい打線は初回、2死から3番・宮川、4番・大野の連打が生まれるが得点は奪えない。さらに2回、先頭の6番・泉澤が2塁打、7番・小川が送りバントで1死3塁と絶好の先制のチャンスを作るがこ

早く追いつきたい打線だが、4回は三者凡退、5回は2死2塁とチャンスを作るが1番・新城が三振に倒れこの日はホームが遠い。

なかなかチャンスを生み出せずにいた打線は9回、2死から4番・大野、5番・井村、6番・泉澤の3連続四死球で満塁とし一打同点のチャンスを作るが、最後は7番・小川が三振に倒れ試合終了。0-2で完封負けし、都市対抗本大会への出場が絶たれた。

各選手成績は下段の表をご確認ください。

【打撃成績】

打順	守備	選手名	所属	打席	打数	安打					打点	盗塁	犠打	四死	打率
						計	単	二塁	三塁	本塁					
1	5	新城	新宿支社	4	4	0									0.000
2	6	木田	所沢支社	4	4	0									0.000
3	8	宮川	上野支社	4	4	1	1								0.250
4	3	大野	池袋支社	4	4	1	1								0.250
5	7	竹内	町田支社	2	2	0									0.000
	H→7	井村	新宿支社	2	2	0									0.000
6	9	泉澤	武蔵野支社	4	4	1		1							0.250
7	DH	小川	町田支社	4	3	0						1			0.000
8	2	尾嶋	広域組織法人部	2	2	1	1								0.500
	H	森	品川支社	1	1	0									0.000
9	2	森川	横浜支社	0	0	0									#DIV/0!
	4	吉田	総合法人第五部	3	2	0						1			0.000
計				34	32	4	3	1	0	0	0	0	2	0	0.125

【投手成績】

登板	選手名	所属	勝敗	回数	打者	球数	安打	三振	四死	失点	自責	防御率
先発	古田	立川支社	×	4	19	82	3	3	2	1	1	2.25
2番手	玉熊	千代田支社		2	8	35	2	1	0	1	1	4.50
3番手	黒萩	浦和支社		2	9	33	3	2	0	0	0	0.00
4番手	大久保	立川支社		1	3	13	0	0	0	0	0	0.00
計				9	39	・	8	6	2	2	2	2.00